

# 仏説阿弥陀経

姚秦 三蔵法師鳩摩羅什 奉 詔 訳

【二】 かくのごとく、われ聞きたてまつりき。ひと時、仏、舎衛国の祇樹給孤獨園にましまして、大比丘の衆、千二百五十人と俱なりき。みなこれ大阿羅漢なり。衆に知識せらる。長老舍利弗・摩訶目犍連・摩訶迦葉・摩訶迦旃延・摩訶俱絺羅・離婆多・周利槃陀伽・難陀・阿難陀・羅睺羅・憍梵波提・賓頭盧頗羅墮・迦留陀夷・摩訶劫賓那・薄拘羅・阿菟樓駄、かくのごときらのもろもろの大弟子、ならびにもろもろの菩薩摩訶薩、文殊師利法王子・阿逸多菩薩（彌勒）・乾陀訶提菩薩・常精進菩薩、かくのごときらのもろもろの大菩薩、および釈提桓因等の無量の諸天大衆と俱なりき。

【三】 その時、仏、長老舍利弗に告げたまはく、「これより西方に、十万億の仏土を過ぎて世界あり、名づけて極楽といふ。その土に仏まします、阿弥陀と号す。いま現にましまして法を説きたまふ。

仏説阿弥陀経 序分 正宗分 依正段

姚秦 後秦（三八四―四一七）のこと。王室の姓をとつて姚秦と呼ぶ。

三蔵法師 ↓三蔵②

祇樹給孤獨園 舎衛城（コ

ーサラ国の首都。現在のマヘート遺跡に比定される）

の西南にあつた精舎。舎衛国の祇陀太子が所有する土地を須達長者（常に孤独の者に施したので給孤独と称される）が譲り受けて釈尊に献上したのでこの名がある。

大比丘の衆 大いなる比丘の集まり。後に列挙する菩薩衆に対すれば声聞衆である。

長老 年長の比丘、また智徳ある比丘に対する尊称。

摩訶薩 梵語マハー・サツトヴァ (Mahasattva) の音写で、偉大な志をもつ者

三 一一一

# 浄土真宗聖典



浄土真宗の教義のすべてがここに!

浄土三部経・教行信証・和讃・親鸞聖人御消息・歎異抄・朝伝抄・御文章・蓮如上人御一代記開書など44の聖教をこの一冊に収載。漢文はわかりやすい読み下しにしました。

- 用語索引を設けました
- 『七祖論』との連絡をはかりました
- 語注が充実しました

第2版